



<目次>

- p. 1 . . . BLMC 会員の皆さまへご挨拶
- p. 1-4 . . . 住友化学株式会社 総務部兼渉外部 土井 史春 さま  
常務執行役員 サステナビリティ推進部長福田 加奈子 さま  
へのインタビュー
- p. 4 . . . 会員様の情報
- p. 5-7 . . . 大使館・各団体からのお知らせとニュース

BLMC 会員の皆様

皆様、寒中お見舞い申し上げます。今年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、今回のニュースレターは、住友化学株式会社の総務部兼渉外部、土井 史春さまにインタビューを行いました。また、常務執行役員のサステナビリティ推進部長である、福田 加奈子さまにもお話を伺うことができました。

## 住友化学株式会社



左から当会の副会長と住友化学の土井さま

-今日は年始の多忙な中お時間を頂くとともに、当会のニュースレターにご登壇いただき、誠にありがとうございます。

早速ですが、御社のヨーロッパ本部をベルギーに置かれた背景についてお聞かせください。

当社が海外市場への染料の輸出を本格化したのは 1980 年代から 90 年代にかけてですね。国内での高級染料の市場環境が厳しくなり、1994 年に住友化学ドイツ社の子会社として住友化学ベルギー社を設立しました。

-なるほど。では、ベルギー支社ができて、30 年近くになるのですね。

そうですね。ですから去年は会社設立から 30 年ということで、ベルギーのサベンテムで 30 周年記念パーティーが開催されました。ちなみに、2004 年に、住友化学ベルギー社と住友化学ドイツ社が合併し、現在の住友化学ヨーロッパ社としてスタートしております。

-なぜ、ベルギーに拠点を置くことになったのでしょうか。



EUの重要機関もあり政治や経済も安定していますし、物流インフラも充実している理由からですね。

-おっしゃる通りですね。ところで、当会として御社の欧州展開に何かお役に立てることはございますでしょうか？

そうですね。就労ビザの発給に約6か月を要する点については、企業側としても人員計画を立てるうえで課題になっており、改善できればと思っております。

-まさに当会の取り組む課題ですね。貴重なご意見をありがとうございます。早速大使館と連絡を取ってまいります。

続いて、御社からこれまで2名の経団連の前会長を輩出されており正に日本を代表する企業ですが、社員の皆様はそのことをどのように感じておられますか。

当社では住友の「自利利他 公私一如」という考え方を大切にしており、「住友自身を利するとともに、国家を利し、かつ社会を利するものでなければならない」と考えています。従って、日本経済への貢献もその理念に基づくものだと考えております。また、社長のメッセージを借りて言えば、化学には無限の可能性があり、社会課題を解決すべく弊社はその歴史を紡いできており、今も挑戦をし続けておりますので、社員も同じように感じていると思います。

-歴史とはどういったものでしょうか？

元々、弊社の歩みは、社会課題の解決から始まりました。愛媛県・別子銅山での住友の銅製錬事業において問題となっていた煙害の原因である硫黄分ですね。これを抽出して肥料として活用することで課題解決を図ったのが「住友肥料製造所」であり、弊社のスタートであります。



別子銅山～東洋のマチュピチュ～

-なるほど、社会課題への向き合い方が、創業の原点にあるんですね。その精神は、現在の事業や研究開発にどのように生かされているのでしょうか。

はい。創業時の考え方は、今も変わらず私たちの土台となっています。現在は中期経営計画の中で、取り組むべき社会問題を食料、ヘルスケア、環境、ICTに定め、事業や研究機関を通じて社会課題の解決に取り組んでいます。

-素晴らしいですね。まさに、住友ファミリーの「自利利他」の精神ですね。土井さま、今日は貴重なお時間をありがとうございました。ではここから、住友化学のサステナビリティへの取り組みについて、福田常務にお話を伺っていきます。ところで、福田さまとベルギーの出会いはどこから始まったのでしょうか？





左から当会の副会長と住友化学の福田さま

研究・事業部時代にプラスチック用酸化防止剤の仕事で何度も出張という形で訪れていましたが、2020年から2024年までは、住友化学ヨーロッパの社長として、ベルギーに駐在しておりました。

-すごいですね！その頃からサステナビリティが専門分野だったのでしょうか。

いえ、その前に\*CSRとして7年間サステナビリティ分野に関わっていました。この7年間はサステナビリティの潮目が変わったと言われた時期で、2015年にパリで行われたCOP21で、パリ協定が採択され、気候変動対策が打ち出されました。時を同じくして持続可能性のための具体的な17の戦略目標が、SDGsとして纏められました。化学産業は、資源、エネルギーを大量に消費する産業であると同時に、多くの産業を下支えする産業であり、イノベーションによる課題解決策を提供することが、私達の創業以来の使命だと考えています。

\*CSR・・・「企業の社会的責任」Corporate Social Responsibility

-具体的にどういったことが念頭にありますか？

例えば、「プラスチック」。プラスチックは様々な用途に必要な「エッセンシャルな材」だと考えています。プラスチックが使われていない物を探すことが難しいくらいです。例えば、食品包装材料はプラスチックの重要な用途の一つであり、食品の鮮度を保持するなど、地球規模の社会課題の一つである食糧問題を解決する上でも、重要な役割を担っています。衛生性や安全性などのとても高い機能・品質が必要で、見た目からはわかりませんが、実は、様々な高い技術が用いられているのです。問題はプラスチックそのものというよりも、どのように作り、どのように使い、使用後にどうするか、という問題だと思うのです。海洋プラスチック問題で、「プラスチックは悪者」のイメージになっていることが残念でなりません。

-確かに「プラスチック」は「海洋プラ」などマイナスのイメージがありました。でも、そもそも無いと日常生活に困るものですね。

私は、長くプラスチック用酸化防止剤の仕事、つまりお客様の問題を解決する酸化防止剤の組み合わせを提案する仕事をしてきました。今でいうソリューションですが、病院で病気の時にお医者様がだす「処方箋」と同じですと説明していました。化学素材はバリューチェーンが長いですよ。その長いバリューチェーンを通じて、様々な産業につながっています。当社は「環境に配慮した素材」を売っているだけでなく、製品設計や製造プロセスを通じたお客様のチャレンジングな課題解決につながる「ソリューション」の提供をできる課題解決のパートナーでありたいと思います。

-「処方箋」ですか。とても分かりやすいですね！ところで、福田さまの部署である「サステナビリティ推進部」とは、どういったことをされていらっしゃるのですか？



私たちサステナビリティ推進部は、個々での取り組みを繋げていく、いわゆるコーディネーターのような役割を担っています。例えば「生物多様性」のように横断的な取り組みが必要な課題があります。サステナビリティという切り口で各事業部を巻き込み、会社として成果を上げていくための「旗振り役」とも言えます。環境問題は各事業と独立して存在するものではなく、全ての事業と相互に関係しているものですものね。

なるほど、まさに「サステナビリティ推進部」ですね。本日はご多用のところ、貴重なお話をお聞かせいただき、誠にありがとうございました。生き生きとプラスチックについて語られる姿に引き込まれ、化学は面白い分野なのだと初めて実感しました。



プロピレンオキシドを原料として作られたクッション材を使用する自動車シート

ポリプロピレンで作られた自動車のインストルメントパネル

ポリエチレンを用いて作られたさまざまな製品

メタクリル樹脂を用いて作られた水族館の大型水槽

住友化学の技術(プロピレンオキシド)をライセンス供与したタイの工場

御社が今後、ますますご発展されますことを心よりお祈り申し上げます。

## <会員様の情報>

チョコレートの価格が上昇している今、皆さまにとって耳寄りなお知らせです。

先週末、池袋サンシャインシティにて芥川製菓株式会社主催「チョコレートマーケット」が開催されました。今年で第2回目となる本イベントは、バレンタインデーを前に、2日間にわたり多くのお客様で賑わっていました。私は2日目の午後に伺いましたが、その時点ですでに完売している商品も多く、想像以上の人気ぶりでした。次回は、ぜひ早めの時間帯に足を運びたいと思っています。中でも、フードロス削減の取り組みの一環として、余った原料を組み合わせて作られた「もったいないチョコレート」は大きな注目を集め、完売となりました。また、20年以上続く恒例のアウトレットセールも、毎回人気とのこと。今月末よりスタートです！日時・会場は以下をご覧ください。また、下記のウェブサイトで詳細をご確認できます。



**もったいないチョコ 完売でした！**

<https://www.akutagawaseika.co.jp/info/286/>

池袋 サンシャインシティ：第1弾 2/27(金)・28(土)

第2弾 3/27(金)・28(土)10:00~17:00(各回最終日は16:00まで)

戸田市文化会館2F展示室：第1弾 3/4(水)・5(木)

第2弾 4/3(金)・10:00~16:00(各回最終日は15:00まで)

狭山市市民交流センター1Fコミュニティホール：第1弾 3/12(木)・13(金)

第2弾 4/16(木)・17(金)10:00~16:00

皆様の今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。



## <各関係機関と組織から>～12月から3月までのイベントやニュース～

### \*ベルギー大使館

1/16 日本・ベルギー外交関係樹立 160 周年記念オープニングイベント 日本とベルギーが外交関係を樹立してから今年で 160 周年を迎えました。1 月 16 日に大使館にて 160 周年記念のオープニングイベントが開催され、日本政府関係者やビジネス・学術・文化など様々な分野からのゲストが参加しました。今年は、日本とベルギー両国で様々な 160 周年記念イベントが開催されます。今後のイベントは、随時ウェブサイトに掲載されます。  
160 周年特別ウェブサイト：日本・ベルギー友好 160 周年  
<<https://belgiumjapan160.jp/>>

### \*ルクセンブルク東京貿易投資事務所

【ニュース】 ・ 12/3(水) JETRO 茨城主催 『Tsukuba x Luxembourg Startup Night 2025』に弊事務所の松野が登壇 つくばのスタートアップコミュニティに向けて、ルクセンブルクの事業環境を紹介しました。つくば市は 2022 年 12 月にルクセンブルクの政府機関である LUXINNOVATION とスタートアップ支援に関する MoC を締結し、交流を続けています。



・ **事務所の体制刷新** 1 月より、弊事務所は 4 名体制となりました。副所長に中丸 直哉が着任し、万博で大阪に駐在していた星 文絵も帰任しました。どうぞよろしくお願ひ致します。

・ **大日本印刷株式会社 (DNP)** が、大阪・関西万博ルクセンブルクパビリオンの木材を再利用した椅子を制作。資源循環の推進と持続可能な社会づくりへの意識醸成を目的に、上智大学へ寄贈。大阪・関西万博のルクセンブルクパビリオンで内装展示を担当した同社は、パビリオンで使用された机・椅子・インテリアなどの木材を再利用し、3D プリンターで椅子を制作しました。これらの椅子は「循環型社会」というテーマを継承して制作され、2025 年 12 月 23 日に上智大学へと寄贈されました。椅子には、上智大学の交章「鷺」を配したユニークなデザインとなっております。詳細は、大日本印刷株式会社 (DNP) のプレスリリースをご覧ください。(椅子の写真あり) [https://www.dnp.co.jp/news/detail/20177782\\_1587.html](https://www.dnp.co.jp/news/detail/20177782_1587.html)



左から石黒氏・松野氏・中丸氏・星氏

【イベント】 ・1/21(水) 【NEXUS LUXEMBOURG 2026 参加スタートアップ募集説明会】をルクセンブルク大使館内で開催 毎年6月にルクセンブルクで開催される、スタートアップアップテックイベント：NEXUS LUXEMBOURG。今年は6/10/-6/11に開催され、日本からの参加企業を募集しております。詳細はこちら (<https://luxembourgtradeandinvest.com/ja-jp/news/nexus2026>)

・1/28(水) - 1/30(金) 東京ビッグサイトで開催される、国際宇宙産業展に出展決定！ 第1回から参加している国際宇宙産業展に、今年は日欧産業協力センターのブース内(小間番号 8S-06)に共同出展いたします。1/28(水) - 1/30(金) 東京ビッグサイト東7・8ホールで開催されます。中日の1/29(木) 12:40～は、副所長の中丸がセミナーへ登壇を予定しております。お近くにお越しの際は、是非お立ち寄り下さい。セミナー詳細はこちら (<https://springfair.nikkan.co.jp/webinar/detail/1807>)

#### \*ベルギー・フランダース政府貿易投資局

- 12/4 TechBIZCON (日本と欧州の先端技術を有するスタートアップを支援するイベント) を、オーストリア、ドイツ、日本のテクノロジー・スタートアップと共同主催
- 3/10-13 Foodex Japan@東京ビッグサイト にて、AWEX(ベルギー王国ワロン地域政府 貿易・外国投資振興庁)と共同でベルギーパビリオンを出展
- 3/17-18 Smart Energy Week@東京ビッグサイト にて、ベルギーパビリオンを出展

#### \*ブリュッセル首都圏政府貿易投資局

- 12/4-5 ブリュッセル首都圏政府貿易投資局本部の国際ネットワーク部門ディレクター、Ms. ユタ・バイスが来日し、ブリュッセル企業や日本の投資企業を訪問しました。大使とのランチやBBW 新宿にも参加し、交流を深めました。
- 1/13 名古屋市の栄町商店街振興組合主催の新年会に参加しました。栄町商店街とは2014年からずっと交流を続けています。



#### \*ベルギー王国ワロン地域政府貿易・外国投資振興庁

- 12/13. 「第17回フランコフォニーを発見しよう」  
@順天堂大学本部、お茶の水キャンパス
- 12/28(日) までの土曜日・日曜日  
ベルギーのかぎ針編み作家、シジル・ビアン (Cyril Bihain) 氏の作品展「CYRIL BIHAIN A Hand-Sized Cell 手のひらサイズの小宇宙」が兵庫県で開催ビアン氏は2000年代初頭、文部科学省奨学金を得て大阪芸術大学に留学し、日本との長い関係を築きま

した。2025年6月、ベルギー・フランス語圏の学術使節団で来日し、現在ブリュッセル王立美術アカデミーの教授として活動。

1/17, 31, 2/14, 28 冬学期フランス語講座「フランス語圏ベルギー文学をめぐるアトリエ」

締め切り 1/14(水) 年会費不要

3/10-13. フランダース政府貿易投資局とともに3月10日(火)から13日(金)までの4日間、江東区の東京ビッグサイトで開催されるFOODEX JAPAN 2026 (第51回 国際食品・飲料

展)にベルギーパビリオンとして出展。ワロン地域から12社が、フランダース地域から12社がそれぞれ参加。小間番号はワロン地域が西1ホール「W1-JJ10」で、フランダース地域が同ホール「W1-FF23」。

\*ワロン地域からの参加企業等、詳細は追ってFacebook、当庁ウェブサイトなどでお知らせいたします。



### \*BLCCJ (ベルギー・ルクセンブルグ商工会議所)

12/3-12/7 ベルギーマルシェ

@ BBW 新宿 - BLMC 共同主催

12/4 年末のビア・ギャザリング

@ BBW 新宿 - BLMC 共同主催

12/9 BLCCJ スターターズ ネットワーキング・イベント

@ L'abreuvoir トラフ

12/16 BLCCJ 年次総会 2025

@ 駐日ベルギー王国大使館

12/17 アジアのベルギー・ルクセンブルグ商工会議所ネットワーク主催ウェビナー:

「Back to China」

書籍プレゼンテーション

@ Zoom

1/22 BLCCJ 新年会 2026年 @ ル・プティ・トノー虎ノ門

1/31-2/1 第10回 合同商工会議所 スキー&スノーボード ウィークエンド

@ 白馬村 (長野県)

2/2 在日フランス商工会議所、在日スウェーデン商工会議所との共催イベント:

「Outlook2026」

@ 在日フランス商工会議所 (CCIFJ) イベントスペース

2/16 2月のビア・ギャザリング @ BBC アントワープ・ポート



以上

BLMC オフィス・マネージャー

井宮 さおり

